

第 44 回理事会 議事録

1.開催日 2024年8月31日(土) 14:00:~17:15

2.開催方法 ZOOMによるオンライン会議

3.理事 20名中17名が出席し、定足数を満たした。

(出席) 愛場庸雅 村越 真 鹿島田浩二 高島和宏 信原 靖 奥田健史 糸 早穂 小林 力 佐藤大樹
大野(山本)徳子 市橋国之 加納尚子 吉村年史 浴本悠貴 遠藤陽太 野中好夫 中野智美

(欠席) 源後(皆川)美紀子 茅野耕治 千葉望央(報告事項から参加)

監事 (出席) 齋藤宏顕 (欠席) 斎藤和助 中川義宏

事務局 小野賢二 上松典子(記録)

議長 定款第32条により、愛場理事を指名した。

- ・愛場理事は議長就任にあたり、表決には加わらないこと、但し賛否同数の際に表決を行うことを表明した。従って今理事会での愛場議長の表決は全議案棄権票として扱う。
- ・意見交換・討議事項において、発言できなかった意見については、googleフォームにて項目ごとに意見を吸い上げ、閲覧も可能とする。

審議事項

第1号議案 旅費規程の改定および海外出張旅費についての内規制定の承認(愛場副会長)

海外出張旅費についての内規を制定し、手続きと費用の計算方法を明確にしたい。旅費規程の内容の一部を改定したい。

以上、審議の結果、出席理事総数17名のうち賛成16名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第2号議案 山形県オリエンテーリング協会再入会について(信原業務執行理事)

1) 会員支援金の使用の承認

山形県協会が再入会する際に、入会金未納分10万円の清算に会員支援金を使用したい。
「会員支援に関する規程」第4条第3項による。

2) 山形県協会再入会の承認(第43回理事会継続審議)

<最終提案> 山形県協会は「旧組織の継続」と認定

→ 会費未納分26万円を30万円(10万円を3年間支援)から清算

→ 初年度から支援必要会員として対応

→ 入会金の未納分10万円は会員支援金より支援を行い清算

山形県協会の再入会の際の入会金への会員支援については、他の未納2県との兼ね合い等で賛成しかねるとの意見も出たが、今回の山形県の再入会の件は例外的なケースとして対応することとした。

以上、審議の結果、出席理事総数17名のうち賛成15名、反対0名、棄権2名により原案を承認した。

第3号議案 危機管理・コンプライアンス委員会委員追加の承認(愛場副会長)

金澤亮子氏を、危機管理・コンプライアンス委員会新任委員としたい。

以上、審議の結果、出席理事総数17名のうち賛成16名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第4号議案 普及・指導委員会委員追加の承認(信原業務執行理事)

富所康広氏を普及・指導委員会委員の新任委員としたい。

以上、審議の結果、出席理事総数17名のうち賛成16名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第5号議案 地域活性化委員会委員追加の承認(信原業務執行理事)

以下の2名を地域活性化委員会委員としたい。

平島 俊次氏

小林 力氏

以上、審議の結果、出席理事総数17名のうち賛成16名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第6号議案 国際委員会委員追加の承認（高島業務執行理事）

伊地知 淳(いじち じゅん)氏を国際委員会委員の新任委員としたい。

以上、審議の結果、出席理事総数17名のうち賛成16名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第7号議案 地図委員会委員交代の承認（高島業務執行理事）

地図委員会の委員交代の承認をいただきたい。

就任

藤井 範久氏（競技委員会委員長）

石原 拓巳氏（スキーO委員会委員長）

嶋岡 雅浩氏（MTBO委員会委員長）

伴 毅氏（トレイルO委員会委員長）

（他委員会委員長の宛て職として運用）

以上、審議の結果、出席理事総数17名のうち賛成16名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第8号議案 強化委員会委員追加の承認（鹿島田業務執行理事）

橋本裕志氏（はしもとひろし）を強化委員会委員の新任委員としたい。

以上、審議の結果、出席理事総数17名のうち賛成16名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第9号議案 女性委員会委員追加の承認（皆川理事、糸業務執行理事）

以下3名を女性委員会委員としたい。

小林 璃衣紗氏

松本 萌恵氏

近藤 花保氏

以上、審議の結果、出席理事総数17名のうち賛成16名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第10号議案 スプリント委員会委員追加の承認（奥田業務執行理事）

高野 兼也氏（たかのけんや）をスプリント委員会委員と新任委員としたい。

以上、審議の結果、出席理事総数17名のうち賛成16名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第11号議案 杉山隆司氏顧問推薦の承認（村越副会長）

IOF理事となった杉山隆司氏をJOA顧問に推薦したい。

以上、審議の結果、出席理事総数17名のうち賛成16名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第12号議案 定款[第34条]改訂の次回総会上程の承認（村越副会長、信原業務執行理事）

今後、VIPを協会の象徴としてお願いする可能性に備えて、「名誉総裁」を規定したい。

以上、審議の結果、出席理事総数17名のうち賛成16名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第13号議案 2024年度全日本大会事業者発注先の承認（糸業務執行理事）

第51回全日本オリエンテーリング大会（2024/10月：岐阜県）において、委員会内委員である事業者へ役務の発注を行う予定のため、理事会内での承認をいただきたい。事業者は以下の通り。

地図調整・印刷 NishiPRO/ ゼッケン印刷 Nishi PRO / 資材責任者 坂野山遊地図企画

※なお糸理事は委員会に関与することから決議時には離席し、決議には参加しない。

以上、審議の結果、出席理事総数17名（1名離席）のうち賛成15名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第 14 号議案 パラ委員会設立の承認（村越副会長、野中理事）

2025 年開催のデフリンピックへの準備態勢として委員会を設立したい。

委員長：野中好夫

委員候補：村越真、落合公也、井上晃、白石哲男

以上、審議の結果、出席理事総数 17 名のうち賛成 16 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認した。

第 15 号議案 WSOC2026 実行委員会設立の承認（高島業務執行理事）

2026 年に北海道で開催の WSOC2026 へ向けて実行委員会を設立したい。

大会実行委員長：村越真

運営責任者：柴田達真 財務責任者：藤井範久 競技責任者：高島和宏 IT 責任者：的場洋輔

以上、審議の結果、出席理事総数 17 名のうち賛成 16 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認した。以

第 16 号議案 委員会規定改訂の承認（信原業務執行理事）

新規委員会（パラ委員会、WSOC2026）設立に合わせて規程を変更したい。

以上、審議の結果、出席理事総数 17 名のうち賛成 16 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認した。

報告事項

1)2024 年 IOF 総会報告（村越副会長）

7 月 15 日に行われた IOF 総会で、日本が擁立した杉山隆司氏が理事に当選した。

2024 年度会費は第五グループで 3240 ユーロ

2)財政改革 WG の設置（村越副会長）

WG メンバーは副会長、顧問、業務執行理事。支出の適切な削減、増収策を検討していく。

理事勉強会を開催し、意見を吸い上げていきたい。

3)関西学連スプリントセレクションにおける上訴事案について（高島業務執行理事）

7 月に開催された関西学連インカレスプリントセレクションにおいて、競技を不成立とすることを求める上訴があったが、競技委員会より上訴に該当しない旨の回答を行った。今回手続きについての問題点もあり、今後は「上訴」の手続きについてのガイドラインの作成や啓蒙活動の必要性が確認された。

4)WMOC2027 準備進捗状況の報告（愛場副会長）

2024.5 の IOF 理事会で WMOC2027 の申請が認可された。今後 IOF との契約を締結する必要がある。認定料として 10 万ユーロが必要となる。当該認定料については、WMOC2021 の際には、WMG 組織委員会に負担していただける方向で協議していた。引き続き、WMG2027 組織委員会と協議中である。

WMG のエントリー期間は 2026 年 5 月ごろから 2027 年 2 月の予定。

2024 年の秋には JOA 内の実行委員会を再構築する。役員は選任中。次回理事会の提出を目指したい。

5)WSOC2026 準備進捗状況の報告（高島業務執行理事）

イベント概要 開催地：ルスツリゾート 開催日程：2026 年 2 月末～3 月上旬(仮)

2024.5.14 主要メンバーでのミーティング 2024.6.26 キックオフミーティング開催

財政（助成金）に関して くじ助成金を申請するか検討中。国際大会の条件等。

6)普及・指導委員会委員、大西浩氏について（村越副会長）

2024 年 7 月ヒマラヤで遭難し死亡。委員は退任。11 月にお別れの会

7)JOC 準加盟活動報告（信原業務執行理事）

2023 年 3 月に申請したが、加盟は難しいとの回答書が届いた。（2024 年 7 月）

8)前北海道協会会長（堀井学氏）の処遇について（愛場副会長）

本件においては倫理規定違反と認められる。ただし、7 月 29 日に北海道協会会長を辞任したため、JOA 倫理規定の対象外となり、処分の対象にはならない。また、JOA の管轄する業務の範囲外のことであるため、職務執行の監督には問題はない。

9)業務執行理事報告（信原業務執行理事）

- ①地域活性化委員会に関すること
- ・オンライン意見交換会の開催（3回）
 - ・会員支援金の仕組みの見直し（わかり易く）
 - ・JOA が加入する賠償責任保険の検討
- ②普及・指導委員会に関すること
- ・コーチ資格の今後の進め方について。
 - ・JOA 登録制度について
 - ・PC,100 キロコンペの見直し、オリエンテーリング検定など

10) 7号議案（地図委員会委員）での退任報告

以下の4名が退任されることになった。

中村 弘太郎氏
高島 和宏氏
羽鳥 和重氏
田中 徹氏

11) 業務執行理事報告（鹿島田業務執行理事、競技力向上担当）

- ①選手派遣報告 ②選手向け教育 ③遠征手続きの適正化 ④強化活動 ⑤代表選考について

齋藤監事より 業務執行理事報告については定款第 22 条 4 項にも執行状況を報告する旨が記載されているので、他の理事の方も引き続き報告していただきたい。

意見交換・討議

- 1) 新宿区支援金使途報告について
各理事からも引き続きアイデアを募りたい。
- 2)会長人事について
大里顧問を中心に候補者を探している。

次回理事会は 2024 年 12 月中頃（未定）

本日のオンラインシステムを併用した会議は、終始異常無く議題の審議を終了したのを確認した。

第 44 回理事会議事録 以上

2024 年 8 月 31 日

公益社団法人日本オリエンテーリング協会

議事録署名人

議長 代表理事「副会長」 愛場 庸雅 印

議事録署名人 監事 齋藤 宏顕 印